

9 外国語

指導と評価の年間計画（シラバス）

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|-----|------|-----|------|--|
| 外国語 | 英語会話 | 2 | 第3学年 | 教科書：Hello there! English Conversation（東京書籍）、副教材：クラウンチャングで英単語 Basic 基礎（三省堂） |

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 英語会話の授業は「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力うち、特に「話すこと」、「聞くこと」に重点を置いた授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に実際のコミュニケーションを想定したロール・プレイなどの言語活動を多く行います。
- 音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。また相手にきちんと伝えるためのファーストステップであるため、授業では重視します。
- 言語活動の到達目標として、「即興の会話」や「スピーチ」などの実技テストも実施します。常に「英語を使う」ということを意識して積極的に活動に参加しましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第3学年】履修科目：「英語会話」（2単位）

主な教材：上記科目の教科書、副教材

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|--|--------------------------|---|---------------------------|--|-------------------------|--|--------------------------------|
| 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 | 学習到達目標 | 科目・評価 |
| 自分の意図や伝えたいことを既習の表現を使って述べることができる。例えば将来の夢などについて話すことができる。 | 英語会話 インタビュート 暗唱テスト | 身近な話題について、読んだり聞いたりした内容に対して、自分の感想を既習の語彙や表現を用いて5文～10文程度で書くことができる。 | 英語会話 ライティングテスト 定期考査 | 既習の表現でゆっくり話された内容（時間、物の値段等）の日常的な事柄が理解できる。 | 英語会話 書き取りテスト 定期考査 | 既習の語や表現を使って書かれた短い物語などを理解できる。英語による広告や案内文を読み、必要な情報を獲ることができる。 | 英語会話 音読テスト 暗唱テスト 定期考査 |

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

| 観点 | コミュニケーションへの関心・意欲・態度 | 外国語表現の能力 | 外国語理解の能力 | 言語や文化についての知識理解 |
|------|--|--|--|---|
| 実施方法 | 常に「英語を使う」ということを意識した言語活動を通じて、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 | 英語の運用のための知識を身に付けているとともに、グローバル化が進む世界の共通語としての英語の非母語話者として、英語の背景にある文化を理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|------------------------------|---|---|--|---|---|
| Unit 1 Lesson 1 (4時間) | Nice to meet you. 各国から集まつた人たちが自己紹介をする内容 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。 ・発音練習を通じて、実際のシチュエーションを意識してペアで伝え合う。 | ・レッスンの内容を表現するための言語材料をワークシートにメモする。 ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 | ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 ・様々な国の出身である設定で、自己紹介する。 | ・ペアで、ダイアログを登場人物になりきって音読及び暗唱をする。 ・ペアで、メモに基づいた設定で、自己紹介をする。 | ・ダイアログを登場人物になりきって暗唱することができる。 ・メモに基づいた設定で自己紹介することができる。 | ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 ・上記の設定の自己紹介を聞き、詳細を理解する。 | ・リスニングとしてダイアログを聞く。 ・メモに基づいた設定の自己紹介を理解する。 | ・相手の自己紹介を聞き、詳細を理解することができる。 | ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 ・自己紹介に必要な表現 (Hi, my name is ~, from~, call me ~など) の使い方を理解する。 | ・ダイアログで用いられている英文の意味や表現を確認する。 | ・自己紹介に必要な表現 (Hi, my name is ~, from~, call me ~など) の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Lesson 2 (4時間) | Hello, Friends! 様々な国の人たちにインタビューをし、その人たちを紹介する内容 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。 | ・レッスンの内容を表現するための言語材料をワークシートにメモする。 ・発音練習を通じて、実際のシチュエーションを意識してペアで伝え合う。 | ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 ・様々な国の出身である設定の相手にインタビューする。 ・その人物を紹介する。 | ・ペアで、ダイアログを登場人物になりきって音読及び暗唱をする。 ・ペアで、メモに基づいた設定で、インタビューをする。 | ・ダイアログを登場人物になりきって暗唱することができる。 ・メモに基づいた設定でインタビューすることができる。 | ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 ・上記の設定のインタビューを聞き、詳細を理解する。 | ・リスニングとしてダイアログを聞く。 ・メモに基づいた設定のインタビューを理解する。 | ・相手の質問を聞き、詳細を理解することができる。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができるかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 ・インタビューに必要な表現 (May I ask you about~?, I have ~ Qs, など) の使い方を理解する。 | ・ダイアログで用いられている英文の意味や表現を確認する。 | ・インタビューに必要な表現 (May I ask you about~? など) の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|-------------------------------|--|---|---|--|---|
| Episode 1 (8 時間) | At Immigration ホームステイをすることになつたサクラが入国審査を無事に終える内容 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。 | ・レッスンの内容を表現するための言語材料をワークシートにメモする。 ・発音練習を通じて、実際のシチュエーションを意識してペアで伝え合う。 | ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けていく。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 ・ロール・プレイを通じて、入国審査を無事に終える。 | ・ペアで、ダイアログを登場人物になりきって音読及び暗唱をする。 ・様々なパターンのダイアログをペアで練習する。 | ・ダイアログを登場人物になりきって暗唱することができる。 ・様々なパターンのダイアログを通じて、即興で入国審査を終えることができる。 | ・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 (テスト時は、1クラスに教員2人を配置する) |
| | | 「外国語理解の能力」 ・入国審査のやりとりを聞き、詳細を理解する。 | ・リスニングとしてダイアログを聞く。 ・様々なパターンのダイアログを理解する。 | ・入国審査でのやりとりを聞き、詳細を理解することができる。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 ・入国審査に必要な表現 (May I see your passport? , What's the purpose of your visit? など) の使い方を理解する。 | ・ダイアログで用いられている英文の意味や表現を確認する。 | ・入国審査に必要な表現 (May I see your passport? , What's the purpose of your visit? など) の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Unit 2 Lesson 3 (4 時間) | My Favorite Music 好きな音楽やテレビ番組について意見交換する内容 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。 | ・レッスンの内容を表現するための言語材料をワークシートにメモする。 ・発音練習を通じて、実際のシチュエーションを意識してペアで伝え合う。 | ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けていく。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 ・ロール・プレイを通じて、自分の好きなジャンルの音楽やテレビ番組について意見交換をする。 | ・ペアで、ダイアログを登場人物になりきって音読及び暗唱をする。 ・暗唱したダイアログやメモに基づいて、ペアでロール・プレイをする。 | ・ペアで、ダイアログを登場人物になりきって音読及び暗唱をすることができる。 ・暗唱したダイアログやメモに基づいて、ペアでロール・プレイができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 (本単元では設定しない) | ・リスニングとしてダイアログを聞く。 | (本単元では設定しない) | |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 ・好きなものを尋ねる表現 (What do you like? , What kind of ~do you like? など) の使い方を理解する。 | ・ダイアログで用いられている英文の意味や表現を確認する。 | ・好きなものを尋ねる表現 (What do you like? , What kind of ~do you like? など) の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|---------------------------------|---|--|---|--|---|
| Lesson4 Episode 2 (8 時間) | How about going shopping? ホームステイに慣れて きたサクラ が 1 人で買 い物に出か ける内容。 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。 | ・レッスンの内容を表現するための言語材料をワークシートにメモする。 ・発音練習を通じて、実際のシチュエーションを意識してペアで伝え合う。 | ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ロール・プレイを通じて、実際に買い物する。また洋服のサイズや色についても注文する。 | ・ペアで、ダイアログを登場人物になりきって音読及び暗唱をする。 ・様々なパターンのダイアログをペアで練習する。 | ・ダイアログを登場人物になりきって暗唱することができる。 ・様々なパターンのダイアログを通じて、即興で買い物ができる。 | ・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 (テスト時は、1クラスに教員 2 人を配置する) |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | ・買い物でのやりとりを聞き、詳細を理解する。 | ・リスニングとしてダイアログを聞く。 ・様々なパターンのダイアログを理解する。 | ・買い物でのやりとりを聞き、詳細を理解することができる。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・買い物に必要な表現 (May I help you? Can I see? Do you have? など) の使い方を理解する。 | ・ダイアログで用いられている英文の意味や表現を確認する。 | ・買い物に必要な表現 (May I help you? Can I see? Do you have? など) の使い方を理解する。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Unit 3 Lesson 6 (4 時間) | Are You All Right? 保健室で先生に自分の体調を説明したり相談したりする内容 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。 | ・レッスンの内容を表現するための言語材料をワークシートにメモする。 ・発音練習を通じて、実際のシチュエーションを意識してペアで伝え合う。 | ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | | | |
| | | ・ロール・プレイを通じて、自分の体調を説明する。 | ・ペアで、ダイアログを登場人物になりきって音読及び暗唱をする。 ・暗唱したダイアログやメモに基づいて、ペアでロール・プレイをする。 | ・ペアで、ダイアログを登場人物になりきって音読及び暗唱することができる。 ・暗唱したダイアログやメモに基づいて、ペアでロール・プレイができる。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | | | |
| | | (本単元では設定しない) | ・リスニングとしてダイアログを聞く。 | (本単元では設定しない) | |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | | | |
| | | ・体調を伝えるために必要な表現 (I have a terrible stomachache. など) の使い方を理解する。 | ・ダイアログで用いられている英文の意味や表現を確認する。 | ・体調を伝えるために必要な表現 (I have a terrible stomachache. など) の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|--------------------------------|---|---|---|--|---|
| Episode 3 (8 時間) | At a Restaurant サクラがレストランでメニューを見て注文する内容 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。 | ・レッスンの内容を表現するための言語材料をワークシートにメモする。 ・発音練習を通じて、実際のシチュエーションを意識してペアで伝え合う。 | ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 ・ロール・プレイを通じて、実際にメニューを見て、レストランにいる設定で注文する。 | ・ペアで、ダイアログを登場人物になりきって音読及び暗唱をする。 ・様々なパターンのダイアログをペアで練習する。 | ・ダイアログを登場人物になりきって暗唱することができる。 ・様々なパターンのダイアログを通じて、即興で注文ができる。 | ・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 (テスト時は、1クラスに教員2人を配置する) |
| | | 「外国語理解の能力」 ・レストランで注文する際のやりとりを聞き、詳細を理解する。 | ・リスニングとしてダイアログを聞く。 ・様々なパターンのダイアログを理解する。 | ・レストランで注文する際のやりとりを聞き、詳細を理解することができる。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 ・レストランでの注文に必要な表現 (Could I have~? I'd like to have... など) の使い方を理解する。 | ・ダイアログで用いられている英文の意味や表現を確認する。 | ・レストランでの注文に必要な表現 (Could I have ~? I'd like to have... など) の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Unit 4 Episode 4 (8 時間) | Getting Lost ニューヨークで迷子になったサクラが道順を尋ねて目的地までたどり着く内容 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。 | ・レッスンに必要な言語材料をワークシートにメモする。 ・発音練習を通じて、実際のシチュエーションを意識してペアで伝え合う。 | ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 ・ロール・プレイを通じて、道順を理解したり、目的地までの道案内をする。 | ・ペアで、ダイアログを登場人物になりきって音読及び暗唱をする。 ・様々なパターンのダイアログをペアで練習する。 | ・ダイアログを登場人物になりきって暗唱することができる。 ・様々なパターンのダイアログを通じて、即興で道順を理解する。また目的地までの道案内ができる。 | ・授業時間を利用してインタビューテストを実施する。 (テスト時は、1クラスに教員2人を配置する) |
| | | 「外国語理解の能力」 ・道案内をしているやりとりを聞き、目的地までの詳細を理解する。 | ・リスニングとしてダイアログを聞く。 ・様々なパターンのダイアログを理解する。 | ・道案内をしているやりとりを聞き、目的地までの詳細を理解することができる。 | ・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。 |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 ・道順を理解したり、道案内に必要な表現 (How do I get to...? Go this way for... など) の使い方を理解する。 | ・ダイアログで用いられている英文の意味や表現を確認する。 | ・道順を理解したり、道案内に必要な表現 (How do I get to...? Go this way for... など) の使い方を理解している。 | ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |

| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 単元の目標 | 主な学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 |
|--------------------------------|--|---|---|---|--|
| Unit 5 Lesson 10 (8 時間) | Helping Each Other 質問“Do you want to go overseas?”に対する自分の考え方とその理由について考える内容 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。 | ・レッスンに必要な言語材料をワークシートにメモする。 ・発音練習を通じて、実際のシチュエーションを意識してペアで伝え合う。 | ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | ・YesかNoのどちらかの立場に立って、自分の考え方とその理由を述べて意見交換をする。 ・相手の反対意見も踏まえて自分の考えを発表する。 | ・ペアで、どちらかの立場を決め、自分の考え方とその理由を英語でメモする。 ・ペアで、そのメモに基づいて意見交換をする。 ・その後、相手の反対意見も参考にし、自分の考え方をまとめ、スピーチ形式で発表する。 | ・授業時間を利用してスピーチテストを実施する。 ・スピーチのための原稿を提出させる。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | (本単元では設定しない) | ・リスニング活動として、”Do you want to go overseas?”の内容の担当者とT-NETとの会話を聞く。 | (本単元では設定しない) |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | ・道順を尋ねたり道案内に必要な表現(How do I get to...? Go this way for...など)の使い方を理解する。 | ・ダイアログで用いられている英文の意味や表現を確認する。 | ・道順を尋ねたり道案内に必要な表現(How do I get to...? Go this way for...など)の使い方を理解している。 ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |
| Lesson 9 自主教材を使用 (8 時間) | Future 10年後の自分について1分間スピーチをする内容 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。 | ・レッスンに必要な言語材料をワークシートにメモする。 ・発音練習を通じて、10年後の自分をイメージしながらペアで伝え合う。 | ・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。 | ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、互いの内容を取組状況の判断材料として活用する。 |
| | | 「外国語表現の能力」 | ・10年後の自分について1分間スピーチをする。 | ・モデルスピーチを見て参考にする。 ・ペアで、自分の将来について伝え合う。 ・10年後の自分について、スピーチの内容を原稿としてまとめる。 | ・授業時間を利用してスピーチテストを実施する。 ・スピーチのための原稿を提出させる。 |
| | | 「外国語理解の能力」 | (本単元では設定しない) | ・リスニングとしてダイアログを聞く。 | (本単元では設定しない) |
| | | 「言語や文化についての知識・理解」 | ・本単元のスピーチに必要な表現(I'll be~ing in the next ten years. Fist, Second, Thirdなど)の使い方を理解する。 | ・モデルスピーチで使用されている表現や英文の意味や形式を確認する。 | ・本単元のスピーチに必要な表現(I'll be~ing in the next ten years. Fist, Second, Thirdなど)の使い方を理解している。 ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 |